

校内授業研究会

《理科・音楽》

6月3日（木）に今年度初めてとなる理科と音楽の校内授業研究会が行われました。

授業後は、研究グループでICT活用による学びの「しやすさ」について意見交換をして、今後の研究授業に活かせるように話し合いを深めました。

《理科》

4年生の理科の学習でタブレット端末を活用して「電気のはたらき」を調べる実験計画を立てました。



授業では、「どうすればもっと速くモーターを回すことができるのか？」という課題に対して、子供たちは実験用キットを組立て、速くモーターが回る回路をいくつか考えて、カメラで撮影しました。

その写真をJamboardでグループ共有して、同じ回路は1つにまとめるなどして、実際に実験する回路を絞っていきました。



タブレット端末を使うことで、回路の細部まで拡大してみることができ、回路の特

徴を情報共有する場面で役立ちました。また1つの実験用キットでいくつも回路を作ることができました。

このように授業の中でICT機器を効果的に活用することにより、学習の質を高める研究を進めていきます。

《音楽》

5年生の音楽科では、個人のタブレット端末を使った鑑賞の授業を行いました。タブレット端末を使えば、個人個人が自由に音楽を鑑賞する時間を作ることができます。これは、今までの学習ではできなかったことです。



子供たちは個人個人で鑑賞することで、学習のめあてである旋律の重なり方の違いについて考えることができました。また、自分の考えを友達に伝えることで学びを深めることができました。

音楽科でも、個人でタブレットを活用することで新しい学び方を構築していく研究を進めていきます。

